

新年のご挨拶 本年もよろしくお願ひ申し上げます 理事長 瀬良 智機

新年明けましておめでとうございます。

令和6年の年頭にあたり、皆様には穏やかに新年を迎えてられましたことと、心からお慶び申し上げます。また、日ごろより弊組合の業務についてさまざまご支援を頂戴しておりますことに、心より感謝申し上げます。

昨年は、引き続き資材高・燃料高の影響が続き、国際秩序の一層の動搖などによる市場環境の不透明化が進む中、同時にインボイス制度の導入や電子帳簿保存法の改正など新しい制度への対応が求められる一年となりました。

今年は、4月から働き方改革関連法による時間外労働の上限規制が建設業にも適用されますが、お客様、関係者の皆様のご理解とご協力をいただきながら、弊組合の得意とする「内装パネル工法」やDXの推進により現場の一層の生産性向上を図ってまいります。また、カーボンニュートラルの推進についても、地場産材を活用した内装の木質化やZEH水準の省エネ工事に積極的に対応し、脱炭素社会の実現に貢献したいと考えています。

本年も、ご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。



トピックス

公共住宅ZEH水準断熱工事 中央試験場で施工検証を実施

2050年カーボンニュートラル、2030年度温室効果ガス46%排出削減（2013年度比）の実現に向け、我が国のエネルギー消費量の約3割を占める建築物分野における取組が急務とされる中、公共住宅においても可能な限りZEH水準に準拠した性能を確保することが求められています。

パネ協は、10月に中央試験場性能試験棟において、ZEH水準に準拠した性能に適合する仕様として、「S1工法」（天井、壁等の躯体面に、複合板【断熱材を裏打ちした石膏ボード】を接着剤で固定する工法）の断熱材を厚くする場合の施工検証を実施しました。

具体的には、①99.5mmの複合板を使用する場合と②50mmの断熱材を先貼りし49.5mmの複合板に付加する場合とを同時進行で施工し、断熱材が厚くなることによる作業効率や施工精度への影響を確認しました。

公共住宅の事業主体、設計を受託している設計事務所や資材メーカーの関係者の皆様にもご視察いただき、併せて施工費への影響などについても意見交換をいたしました。

パネ協はこの検証結果を活用し、ZEH水準の断熱工事の円滑化に取り組んでまいります。



中央試験場
性能試験棟



ケース①
複合板(99.5mm)の
切断



ケース②
50mmの断熱材の先貼り

愛媛県立新居浜病院

木材利用優良施設等コンクール

審査委員会特別賞を受賞

10月20日、木材利用推進中央協議会（菅野康則会長）が主催している「令和5年木材利用優良施設等コンクール」において、愛媛県立新居浜病院（愛媛県新居浜市）が審査委員会特別賞を受賞しました。

積極的な木質化を図ったこの建物において、パネ協は木工事・造作工事・家具工事を担当いたしました。エンタランス部分の天井格子と各種内部造作材については、愛媛県産の杉材を利用しています。

建築主：愛媛県公営企業管理局

設計：株式会社佐藤総合計画

施工：鹿島・白石建設工業特定建設工事共同企業体

延床面積：19,998.14m² 竣工：2021年4月30日



外観



1階廊下
1階廊下の天井格子、壁のルーバー、窓枠を施工

エンタランスの天井格子と柱を施工



2024.01.01

第21号

プロジェクト紹介

福島県 県中児童相談所(福島県郡山市) 造作工事

2023年2月、福島県郡山市の農業試験場跡地に、県中児童相談所が移転し、開所式が行われました。

この施設は、相談所と保護施設の機能を併せ持ち、子供たちの行動を観察できるプレイルームや宿泊できる研修室などが併設されています。

パネ協は造作工事を担当させていただき、福島県産杉材を使用して、会議室・居室の壁・天井の羽目板や事務室の勾配天井の飾りルーバーを施工いたしました。

所在地 : 福島県郡山市富田町町田
設 計 : 阿部直人建築研究所
施 工 : 壁巣建設株式会社
延床面積 : 1991.28m² 竣工 : 2022年12月



県中児童相談所外観



相談室の天井羽目板



事務室の勾配天井の飾りルーバー

プロジェクト紹介 東海市立大田小学校(愛知県東海市) 木工事、木製家具工事

2023年2月、愛知県東海市にて大田小学校校舎増築工事が竣工しました。

パネ協は木工事、木製家具工事を担当することとなり、廊下の天井ルーバーや教室内家具に、愛知県産の間伐材による「桧台形集成材」(愛知県産間伐材)をご採用いただきました。

間伐材(増えすぎた木を間引きして密度を調整する「間伐」)によって出る木材)を活用した桧台形集成材を利用することにより、『天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用』というSDGsの目標に貢献しています。

また、教室内のスチールタブレット保管庫を木製家具で覆うことにより、木のぬくもりある学校というご要望にお応えすることができました。

所在地 : 愛知県東海市大田町細田23
設 計 : 株式会社川原中池設計事務所
施 工 : 徳倉建設株式会社
延床面積 : 1187.34m² 竣工 : 2023年2月



外観



廊下の天井ルーバー



木製家具(掃除具入、背面ロッカー)



タブレット保管庫を覆う木製家具

短信

愛知と東京のフェアに出展

●2023年9月2日～3日の2日間、「あいち住まいフェア」(愛知ゆとりある住まい推進協議会主催)が開催されました。

パネ協は、2006年より継続して出展しており、今回は桧台形集成材下足入、レーザーボード、フリーカット棚パネルEcoなどを展示いたしました。

●2023年11月9日～10日の2日間、「東京の木 多摩産材利用拡大フェア2023」(東京都農林水産振興財団主催)が開催されました。24団体が一堂に会し、来場者数も過去最大となりました。

パネ協は、間仕切パネル、フローリング、アルマジロ、レーザーボード、手摺、カウンター、不燃木材NMウッド(すぎ集成)を使用した腰壁・ルーバーを出展しました。



大阪府庁の研修会に講師派遣

2023年11月9日、大阪府市町村営繕主務者会議(会長:大阪府都市整備部住宅建築局公共建築室長)が主催する研修会に、パネ協より講師として大阪支所の松田浩三技術顧問をはじめ設計営業部職員を派遣しました。

当日は会場参加約30名及びウェブ参加約60名の府市町村職員の皆様に、「建築物における木材利用」及び「内装の木質化」についての説明とパネ協の取組み事例の紹介をいたしました。



研修会風景

PANEKYO ニュースレター

編集・発行 日本住宅パネル工業協同組合
113-0021 東京都文京区本駒込 6-15-7
Phone : 03-3945-2311 http://www.panekyo.or.jp/